

横浜環状北西線の早期整備に関する要望

平成25年3月19日

横浜市幹線道路網建設促進協議会

平成25年3月19日

首都高速道路株式会社
代表取締役社長 菅原秀夫様

横浜市幹線道路網建設促進協議会
会長 藤木幸夫

横浜環状北西線の早期整備に関する要望

首都高速道路株式会社におかれましては、開業以来50年にわたって首都圏における高速道路ネットワークの一翼を担い、特に京浜地区においては港湾物流をはじめとする物資流動の根幹を担うとともに、市内の道路の混雑緩和に大きく寄与されており、横浜市の市民生活や産業経済の発展に多大な貢献をしていただいていることに感謝申し上げます。

ところで、横浜港を見てもみると、取り扱われているコンテナ貨物の約9割は道路輸送に頼っているのが現状です。しかしながら、横浜都心や横浜港と東名高速道路をつなぐ自動車専用道路は、慢性的な渋滞が生じている保土ヶ谷バイパスのみとなっており、物資の輸送とともに市民生活にも大きな影響を及ぼしています。国際コンテナ戦略港湾である横浜港の競争力を強化するためには、保土ヶ谷バイパスに集中する交通の迂回機能を持ち、首都圏や全国の各地から効率的に「人」や「もの」を運ぶ横浜環状北線及び北西線を早期に整備し、国内集荷力の強化を図ることが喫緊の課題です。

さらに、高速道路ネットワークは、大規模災害時には、都市の機能を速やかに回復させるための基盤として、必要不可欠なものです。今後30年以内に、東海地震が発生する確率は88パーセント、首都直下地震の発生確率は70パーセント程度とも言われており、いつ起きるともしれない状況にあると考えています。東日本大震災から2年が経過しましたが、高速道路ネットワーク

が緊急物資の輸送、復旧活動に大きく貢献したことは、忘れてはならない教訓です。特に、横浜においては、保土ヶ谷バイパスに代わるルートとして、横浜環状北線と北西線を早期に開通させ、災害時のリダンダンシーを確保することが急務です。

したがって、貴社において平成 28 年度の完成に向けて事業中の横浜環状北線と昨年事業化した北西線が早期に完成し、横浜の高速道路ネットワークが強化されることが強く望まれます。

北西線については、北線と一体となって整備効果を発揮する路線ですので、都市高速道路整備において数多くの実績を有する貴社の総力を結集していただき、北線の開通に大きく遅れることのないよう、平成 30 年の開通を目指して事業期間の短縮を図られたく、お願いいたします。

横浜市幹線道路網建設促進協議会

横 浜 港 運 協 会

会 長 藤 木 幸 夫

横 浜 商 工 会 議 所

会 頭 佐々木 謙 二

神 奈 川 倉 庫 協 会

会 長 小此木 歌 藏

一般社団法人 神奈川経済同友会

代表幹事 石 渡 恒 夫

代表幹事 小 川 是

社団法人 神奈川県経営者協会

会 長 小 俣 一 夫

社団法人 横浜貿易協会

会 長 上 野 誠

社団法人 神奈川県トラック協会

会 長 筒 井 康 之

社団法人 横浜建設業協会

会 長 土志田 領 司

(社) 横浜港振興協会	会 長 藤 木 幸 夫
(社) 神奈川県建設業協会横浜支部	支 部 長 小 俣 務
(公財) 神奈川産業振興センター	理 事 長 小 林 賢
(社) 神奈川県タクシー協会横浜支部	支 部 長 太 田 宏
(社) 神奈川県バス協会	会 長 谷 澤 幹 男
(社) 横浜市工業会連合会	会 長 佐 藤 信 夫
一般社団法人 横浜青年会議所	理 事 長 高見澤 尚 弘
神奈川県軽自動車協会	会 長 清 水 裕
神奈川県信用金庫協会	会 長 斎 藤 寿 臣
一般社団法人 神奈川県自動車会議所	会 長 筒 井 康 之
神奈川県自動車販売店協会	会 長 上 野 健 彦
神奈川県中古自動車販売協会	会 長 山 田 久 男
(社) 神奈川ビルヂング協会	会 長 吉 田 勘兵衛
一般社団法人 横浜銀行協会	会 長 寺 澤 辰 磨

横浜港埠頭（株）	代表取締役社長	高島正之
（公財）横浜観光コンベンション・ビューロー	理事長	新町光示
（社）横浜市商店街総連合会	会長	岡野誠一
横浜船主会	会長	田邊典夫
横浜陸運事業協同組合	代表理事	谷藤昌男
神奈川旅客自動車協同組合	代表理事	馬場正治
（社）神奈川県空調衛生工業会	会長	川本守彦
（社）神奈川県電業協会	会長	山口宏
（社）神奈川県宅地建物取引業協会	会長	和氣猛仁
京浜臨海部活性化協議会	会長	野島豊一郎
一般社団法人 横浜市建設コンサルタント協会	会長	山本実
大黒ふ頭連絡協議会	会長	小此木歌藏
一般社団法人 横浜市地質調査業協会	会長	矢崎慎治
神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会	会長	三田佳美